

報道各社御中 ← 環境省広報室

鹿児島県での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う野鳥緊急調査チームによる
調査の結果続報について
(H26.12.18 16:00)

鹿児島県出水市で回収された衰弱野鳥での高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出を受けて、12月2日から5日に野鳥緊急調査チームを現地に派遣し、現地の野鳥の生息状況や糞便採取などの調査を実施しました（調査結果速報については12月5日公表済）。このたび、検査中であった採取された渡り鳥糞便について、検査結果が出ましたので、以下のとおりその結果をお知らせします。

1 検査検体

発生地点周辺半径10km圏内の計3地点で採取した渡り鳥糞便計30検体（糞150個）

2 検査結果

1について、検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

3 今後の対応

野鳥監視重点区域において、鹿児島県と連携し、引き続き野鳥の監視を実施。

※ 環境省はホームページで野鳥における高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成26年12月18日（木）
自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室
直 通：03-5521-8285
代 表：03-3581-3351
課 長：中島 慶二（内線6460）
企 画 官：堀内 洋（内線6470）
専 門 官：根上 泰子（内線6676）
九州地方環境事務所野生生物課
直 通：096-322-2413
課 長：横田 寿男
専 門 官：中村 陽子